

## 卒業生による実践的な就職支援プログラム

## 「武蔵しごと塾」開催 11月12日(土) 第1回 OBOG・内定者訪問編

## —第2回 集団面接編 12月10日(土) 開催—

武蔵大学（東京都練馬区／学長 高橋徳行）は、本学の3年生を対象とした実践的な就職支援プログラム「武蔵しごと塾」を11月12日（土）と12月10日（土）の2回開催します。第1回は、様々な業界で活躍している卒業生15名と内定を得た4年生8名の計23名に仕事内容や就活の進め方、選考内容など自由に相談できます。第2回は、第1回で学んだことを踏まえ、本番さながらの模擬面接などを行い個々の実践力を高めるプログラムを実施します。

特に第1回は、学生と年齢の近い卒業生の協力を得て、コロナ禍であってもOBOGと対面で相談できる本年度唯一の機会となっています。

**第1回 OBOG・内定者訪問編** 定員100名 ※事前予約制

- 日時：2022年11月12日（土） 13:00-16:00
- 場所：武蔵大学 1号館（2～4階の教室に企業別ブース設置）
- 内容：学内設置の企業別ブースを自由に訪問。卒業生や内定を得た4年生に仕事内容や就活の進め方、選考内容など相談をすることができます。時間内であれば複数ブースの相談が可能です。参加予定卒業生の企業業種はIT、通信、コンサル、eコマース、メーカー、エンタメ、運輸、教育、金融、商社、不動産など多様な業界となっています。

**第2回 集団面接編** 定員66名(午後・午後 各33名) ※事前予約制

- 日時：2022年12月10日（土）  
午前の部 9:30-13:00/午後の部 14:00-17:30
- 場所：武蔵大学 7号館（2～4階の教室に模擬面接ブース設置）
- 内容：模擬面接ブースを設け、職員が面接官役として集団模擬面接を実施し、フィードバック、振り返りを行います。集団面接を通じて、自身の強みや課題を見つけ、就職活動本番に向けた具体的なアクションへと繋がります。

**担当者の声（キャリア支援センター相談員 鈴木さん）**

企業を理解する上で、仕事内容を理解することはとても重要です。武蔵しごと塾は、3年生と比較的年齢に近い卒業生をお招きし、普段の仕事などをざっくばらん聞ける絶好の機会となっています。第2回では「集団面接編」を行い、実践力を培います。これまでの受講者から「就職活動ですごく役立った」「短時間で一気に面接が上達した」という声の多い人気プログラムです。この機会を逃さず是非参加ください。



—報道関係者問い合わせ先—

武蔵大学 広報部

TEL : 03-5984-3813 FAX : 03-5984-3727 E-mail : [pubq-r@sec.musashi.ac.jp](mailto:pubq-r@sec.musashi.ac.jp)

2022 年 4 月 17 日、武蔵学園は創立 100 周年を迎えました



#### ■ 武蔵大学 日本で初めてリベラルアーツ教育を行った旧制高等学校がルーツ

〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分〕

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立七年制の旧制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年 4 月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。一年次から 4 年間のゼミナール（小規模で対話型の授業を含む）が必修で「ゼミの武蔵」といわれる。

2012 年には、外国語や異文化を楽しみながら学ぶことのできる国際村 Musashi Communication Village（通称 MCV）を開設、キャンパス内留学の拠点とした。

2020 年 3 月には、ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラムにおいて初のロンドン大学学位取得者を輩出、グローバル教育の更なる発展に力を注いでいる。

2022 年 4 月、学園創立 100 周年を迎えるこの年に、新学部となる国際教養学部を開設し、経済、人文、社会、国際教養の 4 学部 9 学科となった。

学長 高橋 徳行 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1